平成25年度 中級論文発表会 日程表

一人 25 分　（発表15分・質疑10分）

第1回 4月18日 (木)	10:00 ～ 10:25	吉村 あかり	複数のオブジェクトを含む自然なシーンを用いた検索誘導性忘却の検討
	10:25 ～ 10:50	久保木 あゆみ	中高年期における高齢者への類似感と死の顕現化がエイジズムに及ぼす影響の検討
	10:50 ～ 11:15	河村 康佑	痛みの共感性の個人差に認知スタイルが与える影響
	11:15 ～ 11:40	平石 達也	色度が光沢感と金属感の評定に与える影響の検討

第2回 4月25日 (木)	10:00 ～ 10:25	松本 真実	被告人のHero vs. Victim情報と公正世界信念が量刑判断に及ぼす影響の検討
	10:25 ～ 10:50	下村 玲	橋渡し推論における活性化ユニットの検討
	10:50 ～ 11:15	本木 愛理	空間の違いが美的配置に及ぼす影響
	11:15 ～ 11:40	石崎 睦美	対面コミュニケーション場面で表出される無自覚な模倣動作について

第3回 5月2日 (木)	10:00 ～ 10:25	飯野 翔子	外集団成員の受容に社会的ネットワークと社会的受容-拒絶が及ぼす検討
	10:25 ～ 10:50	外川 真理	テクスチャの付加による単色の印象の変化について
	10:50 ～ 11:15	植松 慧	商品の観察における視覚探索が引き起こす印象形成
	11:15 ～ 11:40	窪田 集	時間知覚の想起における参照記憶と聴覚の刺激特性との関連性

第4回 5月9日 (木)	10:30 ～ 10:55	牧野 亮	日本語（ひらがな）における反復盲について
	10:55 ～ 11:20	中村 仁美	視覚探索における注意量と繰り返し提示が印象変化に与える影響
	11:20 ～ 11:45	細野 眞幸	文章中の多義語の語義を選択する処理の検討

第5回 5月16日 (木)	10:30 ～ 10:55	清水 志庸	下位集団vs.上位集団アイデンティティ顕現化が、上位集団への貢献に及ぼす影響
	10:55 ～ 11:20	永登 大和	凝視キューイング効果における動的な視線の影響
	11:20 ～ 11:45	長谷川 千晶	外集団の記述的規範が個人に及ぼす影響の検討

第6回 5月23日 (木)	10:30 ～ 10:55	大竹 志穂	位置課題での選択的注意における印象の影響について
	10:55 ～ 11:20	渡邉 美琴	相対年齢効果による心理的個人差について
	11:20 ～ 11:45	渡辺 翔平	縁取りが内側の領域の色に与える影響について

一人当たりの発表時間は**質疑応答の時間(10分程度)を含めて25分**です。研究内容の**プレゼンテーションは約15分**に収めて下さい。
自分の発表日時に都合がつかない人は、代わってくれる人を自分で探して個人的に交渉し、発表順の交代が成立したら柳に知らせて下さい。
中級論文の説明だけでなく、上級・卒論に向けての展望なども発表してくれると、発表者にとっても非常に有益な質疑が期待できます。